

6400538

秘

			-		
--	--	--	---	--	--

「子どものいる世帯の生活状況および 保護者の就業に関する調査 2022」 (第6回子育て世帯全国調査)

この調査では、子どものいるご家庭の生活状況やその保護者（とくに母親）の仕事の実態や要望などをお伺いします。今後の皆様への支援策のあり方を研究するための基礎資料として、独立行政法人労働政策研究・研修機構が企画・実施しております。なお、代表性を確保するために、住民基本台帳から無作為に調査対象者を選ばせていただいております。

お忙しいところ、ご面倒なお願いで誠に恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査主体：独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

電話(03)-5903-6336（直通） 子育て世帯調査係

調査関連情報サイト：<https://www.jil.go.jp/information/enquete/index.html>

〔記入上のお願い〕

この調査は、18歳未満のお子さんを育てている方を対象にしています。

○特別に言及しないかぎり、**令和4年11月1日現在の状況**で記入してください。

○回答は数字を記入するものと、回答の数字を○で1つまたは複数囲むものがあります。
「その他」をお選びになった場合は、() の中にその内容を具体的にご記入ください。

○ご回答いただいた方には、謝礼（QUOカード500円分）を差し上げます。

○ご記入いただいたアンケートは 月 日 時ごろ、調査員が受け取りにお伺いします。一緒にお渡しした封筒に入れて封をした状態でお渡してください。

ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施・お問合せ先】

株式会社 日本リサーチセンター

Member of WIN and Gallup International Association 代表取締役社長 杉原 領治

調査部 担当：亀山・蔵田・高松

フリーダイヤル 0120-663-368（平日 10:00～12:00/13:00～17:00）

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 4-26-5

ホームページ <https://www.nrc.co.jp>



弊社は1960年に設立された民間の調査会社です。個人情報保護法、及び一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「マーケティング・リサーチ綱領」を遵守して、世論調査・市場調査を行っております。

■まず、あなたご自身のことについておたずねします。

問 1 (1) あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

(2) あなたの生年月月をお知らせください。配偶者のいる方は、配偶者についてもお答えください。
(なお、配偶者には婚姻届を出していない内縁の方を含みます。)

※昭和 20 年は 1945 年、平成元年は 1989 年です。宜しければ P25 の西暦・元号対照表をご利用ください。

①あなたご自身	西暦					年			月
②配偶者	西暦					年			月

(3) あなたには、現在、配偶者がいますか。(○は1つ)

1 法律婚の配偶者がいる	2 事実婚の配偶者がいる	3 配偶者がいない・行方不明
--------------	--------------	----------------

(4) あなたのご家庭は、次のどの世帯類型に一番あてはまりますか。(○は1つ)

1 母子・父子世帯 (祖父母等親族との同居世帯を含む)	2 ふたり親世帯	3 親のいない世帯
--------------------------------	----------	-----------

注：離婚に向けて手続きが進んでいる場合は、「1 母子・父子世帯」に○をつけてください。
単身赴任などで一時的に別居や、事実婚の場合は、「2 ふたり親世帯」に○をつけてください。

(5) お子さんからみて、あなたは次のどの立場にあたりますか。(○は1つ)

1 母親	3 祖父母
2 父親	4 その他（具体的に

(6) 世帯主（ご家族の生計を主として維持している方）からみて、あなたは次のどの立場にあたりますか。（なお、配偶者には婚姻届を出していない内縁の方を含みます。）(○は1つ)

1 世帯主本人	5 配偶者の親
2 配偶者	6 子
3 兄弟・姉妹	7 子の配偶者
4 親	8 その他（具体的に

■次に、お仕事の状況についておたずねします。

問2 (1) あなたは、現在収入をとまなう仕事（育休中を含む）をしていますか。（○は1つ）

- | |
|--------------------------|
| 1 求職活動もしていないし、仕事もしていない |
| 2 求職活動中であるが、仕事はしていない |
| 3 している → 次ページの問3へお進みください |

【以下の(2)～(8)は、現在、仕事をしていない方におたずねします。】

（仕事をしている方は次ページの問3へお進みください。）

(2) あなたが、最後に従事したお仕事の形態は、次のどれにあたりますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 正社員・正規職員 | 6 自営業 |
| 2 嘱託・契約社員 | 7 自営業の手伝い |
| 3 派遣社員 | 8 個人業務請負※注 |
| 4 パート・アルバイト | 9 内職 |
| 5 日雇い | 10 その他（具体的に |
| | 11 仕事についての経験がない → (5)へ |

注:「個人業務請負」は、個人事業主として企業と業務請負契約を結び、仕事をする場合を指しています。

(3) あなたが、そのお仕事をやめたのは、いつ頃ですか。

西暦

--	--	--	--

年

--	--

月頃

(4) あなたが、そのお仕事をやめた主な理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 キャリアの発展の展望が見えなかった | 8 妊娠・出産を機に退社することが一般的だった |
| 2 もっと自分にあった他の仕事を見つけた | 9 仕事と育児との両立が難しいと判断した |
| 3 リストラ・解雇・退職勧奨された | 10 配偶者の転勤が決まった |
| 4 仕事の内容や働き方が自分に合わなかった | 11 家族がやめることを希望した |
| 5 仕事によるストレス等で体の不調が生じた | 12 子育てに専念したかった |
| 6 仕事の契約期間が終了した | 13 仕事が忙しすぎて、妊娠しにくいと感じた |
| 7 結婚を機に退社することが一般的だった | 14 不妊治療に専念したかった |
| | 15 その他（具体的に |

(5) あなたが、現在働いていない理由は何ですか。主なものを2つまで選んでください。

（○は2つまで）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 仕事の探し方がわからない | 7 子どもの保育の手だてがない |
| 2 収入について条件の合う仕事がない | 8 家族の介護をしなければならない |
| 3 時間について条件の合う仕事がない | 9 家庭内の問題を抱えている |
| 4 自分の年齢に合う仕事がない | 10 子育てに専念したい |
| 5 知識・経験をいかせる仕事がない | 11 経済的理由で働く必要がない |
| 6 健康上の理由で働くことができない | 12 その他（具体的に |

(6) あなたは、今後働きたいと思いますか。(○は1つ)

1 今すぐに働きたい

2 今は働けないがそのうち働きたい

3 働きたいと思わない

4 働くことができない

→ 6 ページの間 12
へお進みください

【以下の(7)と(8)は、今後働きたいのに、現在、仕事をしていない方におたずねします。】

(7) 今後は、どのような形態で働きたいと考えていますか。(○は1つ)

1 正社員・正規職員

2 嘱託・契約社員

3 派遣社員

4 パート・アルバイト

5 日雇い

6 自営業

7 自営業の手伝い

8 個人業務請負

9 内職

10 その他（具体的に)

(8) 今後、仕事につく場合に重視することはどれですか。次の中からあてはまるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

1 身分が安定している

2 厚生年金や雇用保険に入れる

3 十分な収入が得られる

4 残業が少ない

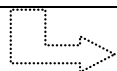
5 通勤時間が短い

6 土日祝日に休める

7 就業時間の融通がきく

8 経験や能力が発揮できる

9 その他（具体的に)



この設問の回答後は6 ページの間 12 へお進みください

【問3～問11は、現在、仕事をしている方（育休中の方を含む）におたずねします。】

問3 現在のお仕事の形態は、次のどれにあたりますか。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。(○は1つ)

1 正社員・正規職員

2 嘱託・契約社員

3 派遣社員

4 パート・アルバイト

5 日雇い

6 自営業

7 自営業の手伝い

8 個人業務請負※注

9 内職

10 その他（具体的に)

注:「個人業務請負」は、個人事業主として企業と業務請負契約を結び、仕事をする場合を指しています。

問4 現在のお仕事や勤め先の業種は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)
(派遣社員の方は、派遣先の事業をお答えください。)

1 農林漁業

2 建設業

3 製造業

4 電気・ガス・熱供給・水道業

5 情報通信業

6 運輸業

7 卸売業・小売業

8 金融・保険・不動産業

9 飲食店、宿泊業

10 医療・福祉

11 教育・学習支援業

12 複合サービス業（協同組合、郵便局）

13 その他サービス業（協同組合、郵便局以外）

14 公務

15 その他（具体的に)

問5 (1) 現在のお仕事の職種は、次のどれにあたりますか。（○は1つ）

- 1 専門・技術的職業（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど）
- 2 管理的な仕事（企業・官公庁における課長職以上、経営者など）
- 3 事務的な仕事（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）
- 4 営業・販売の仕事（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
- 5 技能工・生産工程に関わる職業
（製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
- 6 運輸・通信の仕事（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）
- 7 保安的職業（警察官、消防士、自衛官、警備員など）
- 8 農林漁業に関わる職業
- 9 サービスの職業（理・美容師、料理人、ウェイトレス、介護福祉士、ホームヘルパーなど）
- 10 その他（具体的に

(2) あなたのお仕事は、以下の職種に含まれていますか。（○は1つ）

- | | | |
|------------------|----------------|--------------|
| 1 販売店員 | 8 飲食物給仕・身の回り世話 | 15 小学校教員 |
| 2 総合事務員 | 9 保育士 | 16 娯楽場等接客員 |
| 3 看護師（准看護師を含む） | 10 庶務・人事事務員 | 17 理・美容師 |
| 4 会計事務 | 11 運搬・清掃・包装等 | 18 金融・保険営業 |
| 5 調理人 | 12 農耕 | 19 訪問介護 |
| 6 食料品製造 | 13 営業・販売事務 | 20 繊維製品製造 |
| 7 介護職員（医療・福祉施設等） | 14 受付・案内事務員 | 21 上記に含まれてない |

(3) あなたのお仕事の性質はどのようなものですか。（○はいくつでも）

- 1 対外的な折衝をする仕事（渉外、バイヤー、法人営業など）
- 2 顧客のもとに出向いて行う仕事（外回りの営業、顧客先での常駐、集金・集荷など）
- 3 他人の仕事を補助する仕事（秘書、助手、補佐など）
- 4 職業資格を必要とする仕事
- 5 会社の事業を立案する仕事
- 6 スタッフを管理する仕事
- 7 上記いずれもあてはまらない

問6 勤務先の従業員（パート・アルバイトなどを含む）は、会社全体で何人くらいですか。
（派遣社員の方は、派遣先の企業規模をお答えください。）（○は1つ）

- | | | | |
|-----------|--------------|----------------|----------|
| 1 1人 | 4 10～30人未満 | 7 300～500人未満 | 10 官公庁 |
| 2 2～5人未満 | 5 30～100人未満 | 8 500～1,000人未満 | 11 わからない |
| 3 5～10人未満 | 6 100～300人未満 | 9 1,000人以上 | |

問7 (1) 残業時間を含めて、現在のお仕事の1週間あたりの平均就業時間は、何時間ですか。

1週間あたり

--	--	--

時間

(2) 就業時間は、規則的ですか。(○は1つ)

1 規則的	2 おおむね規則的	3 おおむね不規則	4 不規則
-------	-----------	-----------	-------

(3) ふだん働いている時間帯は、次のどれにあたりますか。(○はいくつでも)

1 早朝(5時～8時)	2 日中(8時～18時)	3 夜間(18時～22時)	4 深夜(22時～翌5時)
-------------	--------------	---------------	---------------

(4) 通常、通勤には片道何分くらいかかりますか。

片道

--	--	--

 分程度

問8 現在の勤め先に勤め始めたのは、いつですか。

(いったん退職した後に同じ会社で再就職した場合には、再就職した時点を記入してください。)

西暦

--	--	--	--

 年

--	--

 月

問9 全体として、現在のお仕事に満足していますか。(○は1つ)

1 満足	2 まあまあ満足	3 どちらともいえない	4 やや不満足	5 不満足
------	----------	-------------	---------	-------

問10 今後3年くらいの間、あなたはどのような働き方(仕事の形態)を希望しますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 現在の会社・組織で、正社員の形で働き(続け)たい |
| 2 現在の会社・組織で、契約社員等、正社員以外の形で働き(続け)たい |
| 3 別の会社・組織に転職して、正社員の形で働きたい |
| 4 別の会社・組織に転職して、正社員以外の形で働きたい |
| 5 独立して事業を始めたい |
| 6 仕事をしばらくやめたい |
| 7 その他(具体的に) |
| 8 特に考えていない |

問11 仕事と家庭生活のバランスについて、この1年間に以下のようなことがどのくらい起きていますか。下記のア～ウについて、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	ほぼ毎日	週に何回 かある	月に何回 かある	年に何回 かある	めったに ない	全く ない
ア 仕事で疲れ切ってしまって、し なければならぬ家事や育児 のいくつかができなかった。 →	1	2	3	4	5	6
イ 仕事にあてる時間が長すぎる ために、家事や育児を果たすこ とが難しくなっている。 →	1	2	3	4	5	6
ウ 家事や育児の負担があるため に仕事に集中することが難し くなっている。 →	1	2	3	4	5	6

【全員の方におたずねします。】

■これまでのお仕事の状態についておたずねします。

問 12 あなたの今までの職業のキャリアコースは、次のどれに最も近いですか。（○は1つ）

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 一社継続型（学校卒業後について勤務先でずっと働き続けてきた） |
| 2 | 転職継続型（転職経験はあるが、学校卒業後は働き続けてきた） |
| 3 | 退職復帰型（出産や育児などで退職したもの、再就職して働き続けている） |
| 4 | 就業中断型（退職して現在は無職だが、今後働く予定がある） |
| 5 | 完全退職型（退職しており、今後も働く予定がない） |
| 6 | その他（具体的に |

【問 13(1)～(7)は女性の方におたずねします。】（男性の方は、7 ページの問 14 へお進みください。）

問 13(1) 第1子が誕生する前後のあなたのお仕事状況についておたずねします。

次のア～オの時期について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

	無職	正社員・ 正規職員	嘱託・契約・ 派遣社員	パート・ アルバイト	自営業・ 内職	育児 休業中	その他
ア 妊娠判明直前 →	1	2	3	4	5	6	7
イ 出産3ヶ月前 →	1	2	3	4	5	6	7
ウ 出産3ヶ月後 →	1	2	3	4	5	6	7
エ 出産1年後 →	1	2	3	4	5	6	7
オ 出産3年後 →	1	2	3	4	5	6	7

(2) 第1子の妊娠が判明してから出産後3年くらいまでの間に、あなたは仕事をやめたり、変えたりしましたか。以下あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 仕事をやめた | 3 勤務先を変えた | 5 職種を変えた |
| 2 勤務形態を変えた | 4 労働時間を短縮した | 6 所属部署が変わった |
| | | 7 該当なし |

【(2)で「1 仕事をやめた」と答えた方におたずねします。それ以外の方は次ページの(5)へお進みください】

(3) 第1子を妊娠・出産前後に仕事をやめた主な理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 キャリアの発展の展望が見えなかった | 7 仕事と育児との両立が難しいと判断した |
| 2 もっと自分にあった他の仕事を見つけた | 8 妊娠や出産を機に退社することが一般的だった |
| 3 リストラ・解雇・退職勧奨された | 9 配偶者の転勤が決まった |
| 4 仕事の内容や働き方が自分に合わなかった | 10 家族がやめることを希望した |
| 5 仕事によるストレス等で体の不調が生じた | 11 子育てに専念したかった |
| 6 仕事の契約期間が終了した | 12 その他（具体的に |

【(3)で「7 仕事と育児との両立が難しいと判断した」と答えた方におたずねします。それ以外の方は次ページの(5)へ】

(4) あなたが「仕事と育児との両立が難しいと判断した」具体的な理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 自分の体力がもちそうになかった（もたなかった） | 6 会社に育児休業制度がなかった |
| 2 妊娠・出産にともなう体調不良 | 7 育児休業を取れそうもなかった（取れなかった） |
| 3 子どもの病気等でたびたび休まざるを得なかった | 8 勤務時間が合いそうもなかった（合わなかった） |
| 4 子どもの保育の手立てがなかった | 9 職場に両立を支援する雰囲気がなかった |
| 5 家族がやめることを希望した | 10 その他（具体的に |

(5) 第1子を出産した後に、仕事再開の有無と再開した時期についてお答えください。(○は1つ)

1 再開した → 子どもが () 歳 () カ月時に再開 2 再開していない → (7) へ

【(5)で「1 再開した」と答えた方におたずねします。】

(6) 仕事を再開した際には、勤務先や職種等の変更はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|-------------|--------|
| 1 変更はなかった | 4 労働時間を短縮した | 7 該当なし |
| 2 勤務形態を変えた | 5 職種を変えた | |
| 3 勤務先を変えた | 6 所属部署が変わった | |

【(5)で「2 再開していない」と答えた方におたずねします】

(7) 今後仕事を再開する予定の有無とその時期についてお答えください。(○は1つ)

1 ある → 西暦(20)年()月ごろに再開予定 2 ない 3 分からない

【全員の方におたずねします。】

問14(1) あなたが学校を卒業した後に、社会人として初めてついた、収入をともなう仕事は次のどれにあてはまりますか。2つ以上のお仕事をしていた方は、主な仕事1つだけについてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 正社員・正規職員 | 7 自営業の手伝い |
| 2 嘱託・契約社員 | 8 個人業務請負 |
| 3 派遣社員 | 9 内職 |
| 4 パート・アルバイト | 10 その他(具体的に) |
| 5 日雇い | 11 仕事についての経験がない |
| 6 自営業 | |
- 10 ページの間 19 へお進みください

【学校卒業後にお仕事に就いた経験のある方におたずねします。】

(仕事についての経験のない方は、10 ページの間 19 へお進みください。)

(2) あなたは学校を卒業してから今まで、通算何年ほど働きましたか。そのうち、正社員として働いた期間は何年程度でしたか。

就業期間は通算 年程度 うち、正社員期間は通算 年程度

【(3)～(8)は、学校卒業後に社会人として初めてついたお仕事についておたずねします。】

(3) 社会人として初めてついたお仕事の内容は、大きく分けて次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1 専門・技術的職業(医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど) |
| 2 管理的な仕事(企業・官公庁における課長職以上、経営者など) |
| 3 事務的な仕事(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など) |
| 4 営業・販売の仕事(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど) |
| 5 技能工・生産工程に関わる職業
(製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など) |
| 6 運輸・通信の仕事(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など) |
| 7 保安的職業(警察官、消防士、自衛官、警備員など) |
| 8 農林漁業に関わる職業 |
| 9 サービスの職業(理・美容師、料理人、ウェイトレス、介護福祉士、ホームヘルパーなど) |
| 10 その他(具体的に) |

(4) そのお仕事についてのはいつ頃でしたか。

西曆

--	--	--	--

 年

--	--

 月頃

(5) そのお仕事の勤務先の従業員（パート・アルバイトなどを含む）は、会社全体で何人くらいですか。（派遣社員の方は、実際に働いていた会社の企業規模をお答えください。）（○は1つ）

- | | | | |
|---|-------------|----|---------------|
| 1 | 1 人 | 7 | 300～500 人未満 |
| 2 | 2 ～ 5 人未満 | 8 | 500～1,000 人未満 |
| 3 | 5 ～10 人未満 | 9 | 1,000 人以上 |
| 4 | 10～30 人未満 | 10 | 官公庁 |
| 5 | 30～100 人未満 | 11 | わからない |
| 6 | 100～300 人未満 | | |

(6) そのお仕事を、現在も続けていますか。(○は1つ)

- 1 はい → 次ページの問16へ
- 2 いいえ

【(7)～(8)は、社会人として初めてついたお仕事をやめた方におたずねします。】

(7) そのお仕事をやめた時期はいつ頃ですか。

西曆

--	--	--

 年

--

 月 頃

(8) そのお仕事をやめた後は、あなたは、再就職（自営業についての場合なども含みます）しましたか。
再就職した方は、これまでの転職回数もご記入ください。（○は1つ）

- 1 再就職した ⇒ これまでの転職回数 () 回 2 再就職していない
→ 次ページの間 16 ページ

問 15 そのお仕事をやめた主な理由について、次の中からあてはまるものを3つまでお選びください。
(○は3つまで)

- | | | | |
|---|---------------------|----|-----------------------|
| 1 | キャリアの発展の展望が見えなかった | 8 | 妊娠・出産を機に退社することが一般的だった |
| 2 | もっと自分にあった他の仕事を見つけた | 9 | 仕事と育児との両立が難しいと判断した |
| 3 | リストラ・解雇・退職勧奨された | 10 | 配偶者の転勤が決まった |
| 4 | 仕事の内容や働き方が自分に合わなかった | 11 | 家族がやめることを希望した |
| 5 | 仕事によるストレス等で体の不調が生じた | 12 | 子育てに専念したかった |
| 6 | 仕事の契約期間が終了した | 13 | 仕事が忙しすぎて、妊娠しにくいと感じた |
| 7 | 結婚を機に退社することが一般的だった | 14 | 不妊治療に専念したかった |
| | | 15 | その他（具体的に |

【仕事に就いた経験のある方におたずねします。】

問 16 あなたの過去3年間のお仕事の状況についておたずねします。

- (1) 過去3年間に、あなたは収入をとまなう仕事をしていましたか。次のア～ウの時期について、あてはまるものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。
- (2) 〔就業しない期間があった方に〕それぞれの時期で、就業しない期間があったのはなぜですか。あてはまるものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

時期	(1) 就業状態	(2) 就業しない期間があった理由
ア 2019 年	1 全く就業していなかった 2 就業期間が半年未満 3 就業期間が半年以上1年未満 4 年間を通じて就業していた	1 就業する必要がなかった 2 就業したくなかった 3 自分に合う職がなかった 4 学生だった 5 就職準備中だった 6 産休・育児休業中だった 7 その他 ()
イ 2020 年	1 全く就業していなかった 2 就業期間が半年未満 3 就業期間が半年以上1年未満 4 年間を通じて就業していた	1 就業する必要がなかった 2 就業したくなかった 3 自分に合う職がなかった 4 学生だった 5 就職準備中だった 6 産休・育児休業中だった 7 その他 ()
ウ 2021 年	1 全く就業していなかった 2 就業期間が半年未満 3 就業期間が半年以上1年未満 4 年間を通じて就業していた	1 就業する必要がなかった 2 就業したくなかった 3 自分に合う職がなかった 4 学生だった 5 就職準備中だった 6 産休・育児休業中だった 7 その他 ()

【問 17～問 18 は、昨年（ウ 2021 年）に仕事をしていた方におたずねします。】

（「1 全く就業していなかった」方は次ページの問 19 へお進みください。）

問 17(1) あなたは、昨年1年間のうち、何カ月程度働きましたか。

合計

カ月程度

(2) 働いていた月には、平均して週に何時間くらい働きましたか。

1 週間に

時間程度

問 18(1) あなたは、過去1年間に2つ以上のお仕事を同時に持った（副業をした）ことがありますか。
(○は1つ)

- 1 ある（現在もしている）
2 ある（現在はしていない）

3 ない

 次ページの問19へお進み
 ください

【(2) は、過去1年間に副業をしたことがある方におたずねします。】

(2) 昨年1年間に副業から得られた収入（税込み）は、いくらくらいですか。自営の場合は必要経費を除いた売上高をお答えください。

昨年1年間で

万円程度

【全員の方におたずねします。】

■自己啓発と資格についておたずねします。

問 19(1)あなたは、過去の1年間で会社等の業務としてではなく、職業に関する能力を高めようと次のア～イのような自己啓発を行いましたか。

	自己啓発の有無 (○は1つ)	自己啓発の手段 (○はそれぞれいくつでも)				
		学校に通った	講習会に参加した	通信教育を受講	独学した	その他
ア 専門知識の勉強 →	1 なし 2 あり→	1	2	3	4	5
イ 資格取得のための学習 →	1 なし 2 あり→	1	2	3	4	5

(2) 対象の資格を問 20(1)の番号でお答えください。該当する番号が無い場合は、名称をご記入ください。

問 20(1)の番号 (複数回答可)

問 20(1)に無い場合は資格名称

問 20(1) あなたの持っている各種資格について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1 看護師	9 歯科衛生士	17 保育士・幼稚園教諭	25 宅地建物取引士
2 准看護師	10 視能技能士・言語聴覚士	18 教員免許 (小・中・高)	26 危険物取扱者免状
3 社会福祉士	11 保健師	19 医療事務	27 司法書士・行政書士・税理士
4 作業・理学療法士	12 介護福祉士	20 簿記資格	28 普通自動車免許
5 薬剤師	13 ホームヘルパー	21 パソコン関連資格	29 大型・特殊自動車免許
6 針灸・柔道整復師	14 ケアマネジャー	22 語学関連資格	30 その他
7 医師	15 栄養士	23 司書	(具体的に)
8 助産師	16 調理師、理・美容師	24 () 級建築士	31 資格は持っていない

→ 問 21 へお進みください

【(2)と(3)は、資格を持っている方におたずねします。】

(2) 現在持っている資格のうち、今の仕事に役立っているものがありますか。「ある」とお答えの方は最も役に立っている資格を2つまで、問 20(1)で答えた番号の数字と取得時期をご記入ください。

1 ない 2 ある⇒	最も役に立っている資格	: 番号 ()	取得時期 西暦 () 年
	次に役に立っている資格	: 番号 ()	取得時期 西暦 () 年

(3) 上記の資格を取得するための費用 (大学・各種学校の学費等を含む) は、どのようにまかないましたか。複数の資格を持っている場合は、最も「今の仕事に役立っている」資格についてお答えください。(○はいくつでも)

1 自分や家族の貯金や収入	5 高等技能訓練促進費／高等職業訓練促進給付金
2 親や親族の援助	6 自立支援教育訓練給付金
3 借り入れたお金	7 母子福祉資金貸付金
4 雇用保険の教育訓練給付金	8 その他 (具体的に)

【全員の方におたずねします。】

■生活と育児についておたずねします。

問 21(1)あなたは、現在の暮らし向きについて、総合的にみてどのように感じていますか。

(2) また、今からみた5年前の状況はどのようなものでしたか。(○はそれぞれ1つずつ)

	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある
(1) 現在の暮らし向き →	1	2	3	4	5
(2) 5年前の暮らし向き →	1	2	3	4	5

(3) あなたのご家庭は、次のア～エにかかわる支出をどこまで負担することが可能ですか。それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

		余裕で 負担できる	おおむね 負担できる	負担するの は厳しい	負担 できない
ア 毎日の新鮮な果物	→	1	2	3	4
イ 子どもの習い事（水泳、ピアノ等）	→	1	2	3	4
ウ 子どもの学習塾（月謝2～3万円程度）	→	1	2	3	4
エ 年に1回程度の家族旅行（国内）	→	1	2	3	4

問 22 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(○は1つ)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 23 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(○は1つ)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 24 (1) 先月の、あなたの平均的な1日（平日）の睡眠時間はどのくらいでしたか。

1日 時間 分くらい

(2) 先月のあなたが、炊事、洗濯と掃除をこなす家事時間は、1日あたり何時間程度でしたか。
平日を想定してお答えください。全くやっていない場合は、「0」と記入してください。

1日 時間 分くらい

■お子さんのことについておたずねします。

問 25 (1) お子さんは全部で何人ですか。

同居していないお子さんや、養子、配偶者の連れ子を含んだ人数をお答えください。

全部で 人

(2) あなたにとって理想な子ども数は何人ですか。

人

(3) あなたは全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。

人

問 26 それぞれのお子さんの状況について、ア)～サ)の項目それぞれにあてはまるもの 1 つに○をつけてください。お子さんが 5 人以上いらっしゃる場合は、3 人目までのお子さんと末のお子さんについてご記入ください。(○はそれぞれ 1 つずつ)

	第 1 子 ↓	第 2 子 ↓	第 3 子 ↓	第 4 子または末子 ↓
ア) 性別	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女
イ) 生年月 (西暦)	[] 年 [] 月	[] 年 [] 月	[] 年 [] 月	[] 年 [] 月
ウ) 実子ですか	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
エ) 出生時の 体重	1 1,500g 未満 2 1,500g 以上	1 1,500g 未満 2 1,500g 以上	1 1,500g 未満 2 1,500g 以上	1 1,500g 未満 2 1,500g 以上
オ) 同別居状況	1 同居 2 別居(仕送りなし) 3 別居(仕送りあり)	1 同居 2 別居(仕送りなし) 3 別居(仕送りあり)	1 同居 2 別居(仕送りなし) 3 別居(仕送りあり)	1 同居 2 別居(仕送りなし) 3 別居(仕送りあり)
カ-1) 健康状態	1 良い 2 普通 3 良くない	1 良い 2 普通 3 良くない	1 良い 2 普通 3 良くない	1 良い 2 普通 3 良くない
カ-2) 持病有無	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり
カ-3) 障害有無	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり	1 なし 2 あり
キ) 学校等教育 機関での 在籍状況	1 保育所 2 幼稚園 3 小中高校(公立) 4 小中高校(国・私立) 5 専修学校・各種学校 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 社会人 9 その他	1 保育所 2 幼稚園 3 小中高校(公立) 4 小中高校(国・私立) 5 専修学校・各種学校 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 社会人 9 その他	1 保育所 2 幼稚園 3 小中高校(公立) 4 小中高校(国・私立) 5 専修学校・各種学校 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 社会人 9 その他	1 保育所 2 幼稚園 3 小中高校(公立) 4 小中高校(国・私立) 5 専修学校・各種学校 6 短大・高専 7 大学・大学院 8 社会人 9 その他
ク) 習い事・ 塾代	1 出費なし 2 出費あり↓ 月額平均 [] 万円	1 出費なし 2 出費あり↓ 月額平均 [] 万円	1 出費なし 2 出費あり↓ 月額平均 [] 万円	1 出費なし 2 出費あり↓ 月額平均 [] 万円
ケ) あなたはど の段階まで学 費を出す予定 または出して いましたか	1 高校 2 専修学校・各種学校 3 短大・高専 4 大学・大学院 5 わからない	1 高校 2 専修学校・各種学校 3 短大・高専 4 大学・大学院 5 わからない	1 高校 2 専修学校・各種学校 3 短大・高専 4 大学・大学院 5 わからない	1 高校 2 専修学校・各種学校 3 短大・高専 4 大学・大学院 5 わからない
【小中高生の 場合】 コ) 学校での 勉強全般	1 成績良好 2 まあまあ良好 3 普通 4 遅れている 5 かなり遅れている	1 成績良好 2 まあまあ良好 3 普通 4 遅れている 5 かなり遅れている	1 成績良好 2 まあまあ良好 3 普通 4 遅れている 5 かなり遅れている	1 成績良好 2 まあまあ良好 3 普通 4 遅れている 5 かなり遅れている
【小中高生の 場合】 サ) 不登校(年間 30 日以上学校を 欠席すること) の有無	1 不登校経験なし 2 不登校経験あり (現在は登校している) 3 現在不登校中 4 わからない	1 不登校経験なし 2 不登校経験あり (現在は登校している) 3 現在不登校中 4 わからない	1 不登校経験なし 2 不登校経験あり (現在は登校している) 3 現在不登校中 4 わからない	1 不登校経験なし 2 不登校経験あり (現在は登校している) 3 現在不登校中 4 わからない

問 27(1) あなたは、ふだん（平日）、1日あたり何時間程度（睡眠時間を除く）、お子さんと一緒に過ごしていますか。（○は1つ）

1 6時間以上	4 1時間以上2時間未満
2 4時間以上6時間未満	5 1時間未満
3 2時間以上4時間未満	6 ほとんどない

(2) あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。下記のア～ウについて、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

（○はそれぞれ1つずつ）

		ほぼ毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	月に 1～2回	めったに ない
ア お子さんと将棋・トランプ等で遊ぶ	→	1	2	3	4	5
イ お子さんの勉強をみる	→	1	2	3	4	5
ウ お子さんと一緒に出かける	→	1	2	3	4	5

問 28(1) お子さんと一緒に夕食をとる回数は、ふだん1週間にどのくらいありますか。（○は1つ）

1 ほぼ毎日	3 週2、3日程度	5 ほとんどない
2 週4、5日程度	4 週1日程度	

(2) お子さんが家事を手伝う頻度は、ふだん1週間にどのくらいありますか。お子さんが複数いる方は、年長の2人についてそれぞれ以下のあてはまる番号を回答欄内にご記入ください。

一番上のお子さん

上から2番目のお子さん

1 ほぼ毎日	3 週2、3日程度	5 ほとんどない
2 週4、5日程度	4 週1日程度	

(3) お子さんが下の兄弟の世話を手伝う頻度は、ふだん1週間にどのくらいありますか。お子さんが複数いる方は、年長の2人についてそれぞれ以下のあてはまる番号を回答欄内にご記入ください。

一番上のお子さん

上から2番目のお子さん

1 ほぼ毎日	3 週2、3日程度	5 ほとんどない
2 週4、5日程度	4 週1日程度	6 下の兄弟がいない

問 29 あなたのご家庭ではお子さんに対するしつけは、全般的に厳しい方だと思いますか。

（○は1つ）

1 とても厳しくしている	3 どちらともいえない	5 とても甘やかしている
2 やや厳しくしている	4 やや甘やかしている	

問 30 お子さんについて、以下のことで悩んだりしていますか。（○はいくつでも）

1 食事や栄養	4 健康	7 交友関係	10 就職
2 性格や癖	5 勉強や進学	8 非行	11 その他（具体的に）
3 しつけ	6 いじめ	9 家庭内暴力	12 特に悩みはない

問31 (1) お子さんは以下のような保育施設を利用したことがありますか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|------------------|----------|------------|----------------|
| 1 認可保育所 | 4 小規模保育 | 7 事業所内保育所 | 10 病児・病後児保育 |
| 2 認証保育所 | 5 保育ママ | 8 地域型保育 | 11 短期特例保育 |
| 3 ベビーホテル | 6 認定こども園 | 9 幼稚園預かり保育 | 12 ファミリーサポート事業 |
| 13 上記いずれも利用しなかった | | | |

【(1)で「1 認可保育所」に○をつけなかった方におたずねします。】

(2) 今までに認可保育所を利用したことがない理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 必要がなかった | 5 保育時間が合わなかった |
| 2 審査基準が厳しく、申請しても無駄だと思った | 6 保育所の場所が不便だった |
| 3 他の認可外保育施設に子どもを預けていた | 7 保育内容や保育者の質に満足できなかった |
| 4 働いた場合の収入に比べて保育料が高かった | 8 その他の理由(具体的に) |

【全員の方におたずねします】

(3) お子さんは認可保育所の待機児童になったことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|------|------------------------|
| 1 はい | 2 いいえ → 問32(1)へお進みください |
|------|------------------------|

【SQ1～SQ3については、(3)で「1 はい」と答えた方におたずねします】

SQ1 直近で認可保育所の待機児童になったのは何番目のお子さんの時ですか。

第()子の時

SQ2 どのくらいの待機期間でしたか。()ヶ月

SQ3 認可保育所に入れなかった時の対応はどのようにしましたか。（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|-----------------|-------|
| 1 育休を延長した | 4 労働時間を短縮した | 7 その他 |
| 2 勤務形態を変えた | 5 仕事をやめた | |
| 3 勤務先を変えた | 6 認可外保育施設等を利用した | |

【女性の方におたずねします。】（男性の方は次ページの問33へお進みください。）

■お子さん（たち）の父親のことについておたずねします。

問32 (1) あなたは現在、子ども（たち）の父親と一緒に暮らしていますか。

なお、法律上の父親と生物学上の父親が異なる場合、生物学上の父親について回答してください。子どもたちの父親が複数いる場合、一番下のお子さんの父親について回答してください。

（○は1つ）

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 はい → 次ページ問32(4)へ | 2 いいえ |
|--------------------|-------|

【(2)と(3)は、現在、子ども（たち）の父親と一緒に暮らしていない方におたずねします。】

(2) 父親と一緒に暮らしていない理由は何ですか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 父親が単身赴任中 | 3 父親と離婚 |
| 2 父親とは別居・離婚協議中 | 4 父親は行方不明または他界 |

→ 次ページ問33へ

(3) この1年間、子ども（たち）は父親とどの程度会ったり、話したりしていますか。（○は1つ）

1 ほぼ毎日	3 週に1回くらい	5 年に数回	7 まったくない
2 週に3～4回くらい	4 月に1回くらい	6 ほとんどない	

(4) あなたからみて、子ども（たち）の父親はどのような父親ですか。（○は1つ）

1 良い父親	2 まあまあ良い父親	3 普通	4 あまり良くない父親	5 悪い父親
--------	------------	------	-------------	--------

(5) 子ども（たち）の父親とあなたとの関係は、総じて言えば、以下のどれにあてはまりますか。

（○は1つ）

1 良い	2 まあまあ良い	3 普通	4 あまり良くない	5 悪い
------	----------	------	-----------	------

【全員の方におたずねします。】

■配偶者とそれ以外の方からのいろいろな援助についておたずねします。

（配偶者がいらっしゃらない場合は(3)へお進みください。）

問33(1) あなたの配偶者は家事・育児を何割程度分担していますか。お二人が行っている家事・育児の総量が「10」割と想定してお答えください。全くやっていない場合、「0」を記入してください。（なお、配偶者には婚姻届を出していない内縁の方を含みます。以下同じ）

割程度 （例：あなたが7割、父親が3割の場合、「3」を記入してください）

(2) あなたの配偶者は、炊事、洗濯と掃除をこなす家事時間は、1日あたり何時間程度ですか。全くやっていない場合、「0」と記入してください。

ア 平日の場合

時間

分 程度

イ 休日の場合

時間

分 程度

【全員の方におたずねします。】

(3) 次のア～イについて、配偶者以外にあなたを援助してくれる人がいますか。（○はいくつでも）

	自分の親	配偶者の親	親以外の親族	知人・友人等	誰もいない
ア 子どもの世話・家事援助 →	1	2	3	4	5
イ 経済的援助 →	1	2	3	4	5

(4) 次のア～イについて、あなたまたは配偶者の親からの援助がどのくらいの頻度で行われていますか。

（○はそれぞれ1つずつ）

	週に 3、4回 以上	月に 2回 以上	月に 1回 程度	年に 数回 程度	年に 1回 程度	数年に 1回 程度	ほとんど 受けて いない	該当する 親は いない
ア 子どもの世話・家事援助 →	1	2	3	4	5	6	7	8
イ 経済的援助 →	1	2	3	4	5	6	7	8

■就業や育児への公的支援についておたずねします。

問 34 あなたは次のア～キの支援制度を利用したことがありますか。それぞれについて、
あてはまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)
また、カとキで1と2と答えられた方は「SQ 利用時期」もお答えください。

	今利用 している	過去に利用 したことが ある	利用経験はないが、 今後利用したい	利用経験はなく、 今後も利用する つもりはない	制度を 知らない
ア 育児休業制度 →	1	2	3	4	5
イ 子の看護休暇制度 →	1	2	3	4	5
ウ 短時間勤務制度 →	1	2	3	4	5
エ 学童保育 →	1	2	3	4	5
オ マザーズハローワーク →	1	2	3	4	5
カ 自立支援教育訓練給付金事業 →	1	2	3	4	5
キ 高等職業訓練促進給付金事業 →	1	2	3	4	5

SQ (カ) 利用時期 西暦 20 () 年 () 月～ () 年 () 月
 SQ (キ) 利用時期 西暦 20 () 年 () 月～ () 年 () 月

問 35 (1) あなたが育児と就業を行う上で、国や自治体からの支援で拡充すべきだと思うものは何ですか。あなたのお考えに最も近いものを3つまでお答えください。(○は3つまで)

1 児童手当の増額	6 保育所サービスの多様化（休日保育、延長保育等）	11 職業訓練を受ける際の金銭的援助
2 年少扶養控除の復活	7 保育の質の向上（保育士の数を増やす、保育士の待遇改善等）	12 物価・景気変動に応じた現金給付の充実
3 乳幼児医療費助成期間の延長 ⇒（_____歳までに延長）	8 保育所の増設・受入児童数の増加	13 その他 （具体的に_____）
4 原則子どもが満1歳までとする 育児休業の法定期間の延長 ⇒（満_____歳までに延長）	9 幼児教育・保育の無償化範囲の拡大	14 国や自治体からの支援は十分である
5 年5日※注）とする子の看護休暇の 法定期間の延長 ⇒（年_____日までに延長）	10 病時・病後児保育制度の充実	15 よくわからない

※注）子が2人以上の場合10日

(2) あなたが育児と就業を行う上で、会社からの支援で不十分だと思うものは何ですか。あなたのお考えに最も近いものを3つまでお答えください。(○は3つまで)

1 就業時間の配慮	4 事業所内の託児施設
2 保育料・ベビーシッター代の援助	5 その他の支援（具体的に_____）
3 復職へのサポート	6 会社からの支援は十分である

■収入と支出についておたずねします。

問 36 昨年のあなた自身および配偶者における就労収入は、およそいくらですか。税金・社会保険料などを差し引かれる前の残業手当、ボーナス、臨時収入、副業収入を含む総収入でお答えください。（なお、配偶者には婚姻届を出していない内縁の方を含みます。以下同じ）

※自営の場合は、売上高などから必要経費を除いた金額をご記入ください。

収入なしの場合には、「0」をご記入ください。

【配偶者がいる方に】

(1) あなた 税込
(年額)

 万円程度

(2) 配偶者の方 税込
(年額)

 万円程度

問 37(1) あなたの世帯（あなた自身及び生計をともにしている家族）の昨年1年間の税込み収入の総額は、いくらくらいですか。

税 込
(年額)

 万円程度 ←

※税金・社会保険料などを差し引かれる前の
社会保障給付、贈与、財産収入等を含む総収入
(除く遺産)

(2) 上記(1)でご回答いただいた世帯収入から、税金（所得税、住民税、固定資産税）と社会保険料を引いた後の手取り収入（年額）は、いくらくらいですか。

手 取 り
(年額)

 万円程度

(3) 上記(1)でご回答いただいた世帯収入は、どこから得たものですか。（○はいくつでも）

※養育費をうけている場合には、その金額をご記入ください。児童扶養手当を受けていた場合には、「全部支給」かどうかについてお答えください。

(4) 下記収入のうち、あなたの世帯にとって最も主要なものの番号に○をつけてください。（○は1つ）

	(3) 世帯の収入源 (○はいくつでも)	(4) 最も主要な 収入源 (○は1つ)
	↓	↓
あなたの就業収入	1	1
配偶者の就業収入	2	2
その他の世帯員の就業収入	3	3
公的年金・恩給	4	4
失業給付	5	5
元夫（妻）からの養育費（月額_____円）	6	6
親からの援助	7	7
児童手当	8	8
児童扶養手当→（全部支給ですか。 1 はい 2 いいえ）	9	9
特別児童扶養手当	10	10
生活保護	11	11
財産収入（利子・配当・家賃収入など）	12	12
その他（具体的に_____）	13	13

(5) 上記の収入源のうち、社会保障給付（太字の部分）の総額は、いくらくらいですか。

年額

 万円程度

問 38 (1) あなたの世帯（あなた自身および生計をともにしている家族）の先月 1 カ月の家計費は総額
でどのくらいでしたか。

1 カ月あたり

--	--	--

万円程度

※家計費には次のものを含まず。

食費、被服費、光熱・水道費、住居費（但し住宅購入費、住宅改修費、住宅ローンの返済を除く）、耐久消費財購入費、交通・通信費、保育料・教育費、教養娯楽・交際費、保健・医療費、保険料

(2) そのうち、子どものための支出は、何に使われていますか。（○はいくつでも）

(3) 子どものための支出の中で、最も大きな出費はどれですか。（○は1つ）

	(2) 子どものための支出 (○はいくつでも) ↓		(3) 最も大きな支出 (○は1つ) ↓
食費	1		1
被服費	2		2
小中高等学校や大学の学費	3		3
保育料・幼稚園月謝	4		4
習い事・塾代	5		5
医療費	6		6
娯楽費	7		7
その他（具体的に ）	8		8

(4) 子どものための支出の合計額はどのくらいですか。

1 カ月あたり

--	--

万

--

千円程度（すべてのお子さんの合計値）

(5) そのうち、0～6歳のお子さんの保育費（保育料・幼稚園月謝を含む）は、どのくらいですか。

複数のお子さんが保育園・幼稚園に通っている場合、一番下のお子さんについてお答えください。

※ご自分で保育し、お子さんが保育所や幼稚園に入園していない場合、0円と記入してください。

1 カ月あたり

--	--

万

--

千円程度

問 39 あなたと配偶者は、雇用保険や公的年金に加入していますか。次のア～ウについてそれぞれ
1つだけ○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	(1) あなた ↓	〔配偶者がいる方に〕 (2) 配偶者の方 ↓
ア 雇用保険	1 加入している 2 加入していない	1 加入している 2 加入していない
イ 公的年金	1 厚生年金・共済年金に加入 2 国民年金に加入（自営業等第1号） 3 国民年金に加入（専業主婦等第3号） 4 国民年金保険料未納・未加入	1 厚生年金・共済年金に加入 2 国民年金に加入（自営業等第1号） 3 国民年金に加入（専業主婦等第3号） 4 国民年金保険料未納・未加入
ウ 公的医療 保険	1 共済組合、健康保険組合保険に加入 2 政府掌管健康組合保険（協会けんぽ）に加入 3 国民基本健康保険、高齢者医療保険に加入 4 医療保険料未納・未加入	1 共済組合、健康保険組合保険に加入 2 政府掌管健康組合保険（協会けんぽ）に加入 3 国民基本健康保険、高齢者医療保険に加入 4 医療保険料未納・未加入

■ 収支バランスと家計管理についておたずねします。

問 40 (1) あなたのご家庭では、貯蓄をしていますか。(○は1つ)

※住宅ローンの繰り上げ返済も貯蓄とみなします。

1	ほぼ毎月貯蓄している	3	ほとんど貯蓄していない	5	貯蓄を生活費に回している
2	ときどき貯蓄している	4	全く貯蓄していない		

(2) あなたのご家庭では、現在、月々の家計をどのように管理していますか。(○は1つ)

1 妻が管理	4 予算を決めず、夫婦どちらとも管理しない
2 夫が管理	5 その他（具体的に
3 夫婦ふたりで管理	

■家族や生活についてのお考えをおたずねします。

問 41 (1) 家族や子どもに関する次のア～ウのような考え方について、あなたはどのように思いますか。

それぞれにあてはまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

		賛成	まあ賛成	やや反対	反対
ア	母親の就業は、未就学の子どもの良くない影響を与える	→ 1	2	3	4
イ	夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	→ 1	2	3	4
ウ	女性（母親）は子どもを出産後も仕事を続けるべきだ	→ 1	2	3	4

(2) あなたは、子を持つ母親の働き方として、どれが望ましいと思いますか。

①次のア～ケの子どもの年齢ごとに、望ましいと思うものに○をつけてください。

②また、現在の実際の働き方と、最も近いのはどちらですか。

※女性の方はご自身について、男性の方はお子さんの母親についてお答えください。

(○はそれぞれ1つずつ)

子どもの年齢			フル勤務 (残業可)	フル勤務 (残業不可)	短時間 勤務	在宅勤務 (部分在宅 を含む)	育児休業	子育てに 専念	
①子どもの年齢別望ましい母親の働き方	ア 1歳まで	→	1	2	3	4	5	6	
	イ 1歳半まで	→	1	2	3	4	5	6	
	ウ 3歳まで	→	1	2	3	4	5	6	
	エ 小学校就学前まで	→	1	2	3	4	5	6	
	オ 小学校3年生まで	→	1	2	3	4	5	6	
	カ 小学校卒業まで	→	1	2	3	4	5	6	
	キ 中学校卒業まで	→	1	2	3	4	5	6	
	ク 高校卒業まで	→	1	2	3	4	5	6	
	ケ 短大・大学以上	→	1	2	3	4	5	6	
②母親の現在の働き方			→	1	2	3	4	5	6

(3) この1年を振り返って、あなたは幸せでしたか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。0から10の数字を1つだけ選んでください。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

とても不幸

←
→
とても幸せ

■あなたとご家族についておたずねします。

問 42 (1) あなたのご家庭（生計をともにしている人々）は、あなたも含めて何人ですか。

		人
--	--	---

(2) 現在、一緒に住んでいる方は、次のどなたですか。（○はいくつでも）

(3) そのうち、生計を別にしている同居者はいらっしゃいますか。（○はいくつでも）

あなたからみた関係 ↓	(2) 一緒に住んでいる方 (○はいくつでも) ↓	(3) そのうち生計を別に している方 (○はいくつでも) ↓
配偶者（法律婚）	1	1
配偶者（事実婚・内縁関係の相手）	2	2
未婚の子ども	3	3
既婚の子ども	4	4
孫	5	5
あなたの親	6	6
配偶者の親	7	7
きょうだい・親族	8	8
友人・知人	9	9
その他（具体的に ）	10	10
		11 別生計の同居者はいない

【配偶者のいる方におたずねします。】配偶者がいらっしゃらない場合は次ページの間 43 (1) へお進みください

(4)-1 あなたの配偶者の方は、現在、収入をとまう仕事をしていますか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|------------------------|-------------------|
| 1 している | 2 していない（求職中） | } →次ページ間 43 (1) へ |
| | 3 していない（求職活動もしていない） | |

(4)-2 配偶者の方は、現在のお仕事の形態は、次のどれにあたりますか。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。（○は1つ）

- | | |
|----------------|--------------------------------------|
| 1 正社員・正規職員 | 6 自営業 |
| 2 嘱託・契約社員 | 7 自営業の手伝い |
| 3 派遣社員 | 8 個人業務請負 |
| 4 パート・アルバイト | 9 内職 |
| 5 日雇い | 10 その他（具体的に ） |

(4)-3 配偶者の方のお仕事の性質はどのようなものですか。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1 対外的な折衝をする仕事（渉外、バイヤー、法人営業など） |
| 2 顧客のもとに出向いて行う仕事（外回りの営業、顧客先での常駐、集金・集荷など） |
| 3 他人の仕事を補助する仕事（秘書、助手、補佐など） |
| 4 職業資格を必要とする仕事 |
| 5 会社の事業を立案する仕事 |
| 6 スタッフを管理する仕事 |
| 7 いずれもあてはまらない |

(4)-4 配偶者の方の勤務先の従業員（パート・アルバイトなどを含む）は、会社全体で何人くらいですか。（派遣社員の方は、実際に働いていた会社の企業規模をお答えください。）（○は1つ）

1 1人	4 10～30人未満	7 300～500人未満	10 官公庁
2 2～5人未満	5 30～100人未満	8 500～1,000人未満	11 わからない
3 5～10人未満	6 100～300人未満	9 1,000人以上	

(4)-5 配偶者の方は、現在のお仕事の1週間あたりの平均就業時間は、何時間ですか。
残業時間を含めてお答えください。

1週間あたり

--	--	--

 時間

(4)-6 配偶者の方の就業時間は、規則的ですか。（○は1つ）

1 規則的	2 おおむね規則的	3 おおむね不規則	4 不規則
-------	-----------	-----------	-------

(4)-7 あなたが配偶者の方の転勤のために、転居をしたことがありますか。（○は1つ）

1 なし	2 あり（国内転勤のみ）	3 あり（海外転勤を含む）
------	--------------	---------------

【全員の方におたずねします。】

問 43 (1) 現在の住居の種類は以下のどれにあたりますか。（○は1つ）

1 あなた、または配偶者の持ち家	5 民間賃貸住宅
2 親の持ち家	6 社宅・寮などの給与住宅
3 親以外の親族の持ち家	7 母子生活支援施設等の社会福祉施設
4 公営賃貸住宅	8 その他（具体的に

(2) 住宅ローンの返済はありますか。（○は1つ）

1 あり→ 先月1カ月返済額 [] 万円	2 なし
----------------------------------	------

問 44 (1) 現在、あなたのお母様は、あなたと一緒に住まいですか。

(2) 配偶者のいる方は、配偶者のお母様についてもお答えください。（○はそれぞれ1つずつ）

(1) あなた自身の母親 ↓	〔配偶者がいる方に〕 (2) 配偶者の母親 ↓
1 あなたと同居中	1 あなたと同居中
2 別居中（同じ敷地内）	2 別居中（同じ敷地内）
3 別居中（徒歩圏内）	3 別居中（徒歩圏内）
4 別居中（片道1時間未満の距離）	4 別居中（片道1時間未満の距離）
5 別居中（片道1時間以上の距離）	5 別居中（片道1時間以上の距離）
6 あてはまる母親はいない	6 あてはまる母親はいない

問 45 あなたと配偶者（現在配偶者がいない場合には元配偶者について）、そしてご両親が最後に卒業された学校はどちらですか。（○はそれぞれ1つずつ）

ア あなた ↓	イ 配偶者 ↓	ウ あなたの母親 ↓	エ あなたの父親 ↓
1 中学校	1 中学校	1 中学校	1 中学校
2 高等学校	2 高等学校	2 高等学校	2 高等学校
3 専修学校・各種学校	3 専修学校・各種学校	3 専修学校・各種学校	3 専修学校・各種学校
4 短大・高等専門学校	4 短大・高等専門学校	4 短大・高等専門学校	4 短大・高等専門学校
5 大学・大学院	5 大学・大学院	5 大学・大学院	5 大学・大学院
6 その他	6 その他	6 その他	6 その他

問 46 あなたが次のア～ウの年齢だった頃、お母様は働いていらっしゃいましたか。
それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

		無職	パートタイム 就業	フルタイム 就業	わからない
ア あなたが3歳だった頃	→	1	2	3	4
イ あなたが6歳だった頃	→	1	2	3	4
ウ あなたが12歳だった頃	→	1	2	3	4

問 47(1) あなたは、今まで結婚した経験がありますか。（○は1つ）

1 あり	→ 初めて結婚したのは、西暦〔 〕年〔 〕月
2 なし	→ 次ページの間 49 へお進みください

(2) 結婚した経験がある場合には、初婚相手との現在の状況は次のどれにあてはまりますか。

（○は1つ）

1 現在も婚姻継続中	→ 次ページの間 50 へお進みください
2 別居・離婚調停中	
3 離別	} → 離別・死別の時期はいつでしたか。 西暦〔 〕年〔 〕月
4 死別	

【離別・死別経験のある方におたずねします。】

問 48(1) あなたが離別・死別された時、その相手の方の税込年収はどのくらいありましたか。
複数回の離別・死別を経験されている場合は、直近の離死別の相手の方についてお答えください。
（○は1つ）

1 収入なし	5 300 万円台	9 700 万円台
2 100 万円未満	6 400 万円台	10 800 万円以上
3 100 万円台	7 500 万円台	11 わからない
4 200 万円台	8 600 万円台	

(2) また、その後、あなたは再婚しましたか。再婚経験のある方は、直近の結婚の時期をお答えください。（○は1つ）

1 あり	→ 直近の結婚は西暦〔 〕年	2 なし
------	----------------	------

【現在、法律上の結婚をしていない方におたずねします。】

(法律上の結婚をしている方は問 50 へお進みください。)

問 49 (1) 今後の結婚の予定についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---|------------------|---|------------|
| 1 | すでに結婚する予定の相手がいる | 4 | その他(具体的に) |
| 2 | 結婚しない予定のパートナーがいる | | |
| 3 | 結婚の予定はない | | |

(2) 結婚の予定がない 最大の理由は何ですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---|----------|---|-----------------|
| 1 | 良い相手がいない | 4 | 子どものことを考えて |
| 2 | 仕事が忙しい | 5 | 結婚したくない(独身主義者等) |
| 3 | 経済力がない | 6 | その他(具体的に) |

【全員の方におたずねします。】

■あなたの健康状態についておたずねします。

問 50 現在の、あなたの健康状態にあてはまるものに1つだけ○をつけてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|--------|---|----|---|---------|---|------|
| 1 | よい | 2 | まあまあよい | 3 | 普通 | 4 | あまりよくない | 5 | よくない |
|---|----|---|--------|---|----|---|---------|---|------|

問 51 最近の1週間で、以下のようなことは何日くらいありましたか。次のア～コのそれぞれについて、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

		ほとんどない	1～2日	3～4日	5日以上
ア	普段は何でもないことで悩む →	1	2	3	4
イ	物事に集中できない →	1	2	3	4
ウ	落ち込んでいる →	1	2	3	4
エ	何をするのも面倒だ →	1	2	3	4
オ	将来に対して希望を持てる →	1	2	3	4
カ	怖いと感じる →	1	2	3	4
キ	なかなか眠れない →	1	2	3	4
ク	生活を楽しんでいる →	1	2	3	4
ケ	寂しいと感じる →	1	2	3	4
コ	何をするにも、なかなかやる気が起こらない →	1	2	3	4

問 52 あなたは、過去3カ月の間に、病気に関する次のような経験がありますか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------|---|-----------------------|
| 1 | 入院していた | 5 | 風邪などの軽病を治すために市販薬を購入した |
| 2 | 持病で通院していた | 6 | 持病のために市販薬を購入した |
| 3 | 風邪などの軽病で通院していた | 7 | 病気だったのに通院も薬治療もしなかった |
| 4 | あなたの病気が原因で仕事を休んでいた | 8 | 上記のいずれも経験していない |

問 53 あなたが、過去 1 年間に受けた健康診断は下記のどれですか。

(○はいくつでも)

1 定期健康診断（除く人間ドック）	3 胃がん検診	5 その他のがん検診
2 人間ドック	4 乳がん・子宮がん検診	6 上記いずれも受けていない

問 54(1) あなたは成人する前に下記のような体験をしたことがありますか。

(○はいくつでも)

1 両親が離婚した	5 親から暴力を振るわれたことがある
2 親が生活保護を受けていた	6 親に育児放棄されたことがある
3 母親が亡くなった	7 自殺を考えたことがある
4 父親が亡くなった	8 上記いずれも経験したことがない

(2) あなたは成人後に生活や子育てをめぐって、下記のような体験をしたことがありますか。

(○はいくつでも)

1 (元) 配偶者から暴力をふるわれたことがある	5 出産や育児でうつ病になった時期がある
2 やむをえず生活保護を受けたことがある	6 わが子を虐待しているのではないか、と思 い悩んだことがある
3 子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある	7 自殺を考えたことがある
4 育児放棄になった時期がある	8 上記いずれも経験したことがない

問 55 あなたが今育児や仕事を続けていく上で困っていることや、行政、企業、社会に期待したい支援などを教えてください。

長時間にわたり、ご協力いただき、どうもありがとうございました。

この調査の結果は、まとめ次第、弊機構のホームページ
(<https://www.jil.go.jp>) にて公表します。

参考) 西暦・元号対照表

西暦	元号
1940年	昭和 15年
1941年	昭和 16年
1942年	昭和 17年
1943年	昭和 18年
1944年	昭和 19年
1945年	昭和 20年
1946年	昭和 21年
1947年	昭和 22年
1948年	昭和 23年
1949年	昭和 24年
1950年	昭和 25年
1951年	昭和 26年
1952年	昭和 27年
1953年	昭和 28年
1954年	昭和 29年
1955年	昭和 30年
1956年	昭和 31年
1957年	昭和 32年
1958年	昭和 33年
1959年	昭和 34年
1960年	昭和 35年
1961年	昭和 36年
1962年	昭和 37年
1963年	昭和 38年
1964年	昭和 39年
1965年	昭和 40年

西暦	元号
1966年	昭和 41年
1967年	昭和 42年
1968年	昭和 43年
1969年	昭和 44年
1970年	昭和 45年
1971年	昭和 46年
1972年	昭和 47年
1973年	昭和 48年
1974年	昭和 49年
1975年	昭和 50年
1976年	昭和 51年
1977年	昭和 52年
1978年	昭和 53年
1979年	昭和 54年
1980年	昭和 55年
1981年	昭和 56年
1982年	昭和 57年
1983年	昭和 58年
1984年	昭和 59年
1985年	昭和 60年
1986年	昭和 61年
1987年	昭和 62年
1988年	昭和 63年
1989年	昭和 64年 平成 元年
1990年	平成 2年
1991年	平成 3年

西暦	元号
1992年	平成 4年
1993年	平成 5年
1994年	平成 6年
1995年	平成 7年
1996年	平成 8年
1997年	平成 9年
1998年	平成 10年
1999年	平成 11年
2000年	平成 12年
2001年	平成 13年
2002年	平成 14年
2003年	平成 15年
2004年	平成 16年
2005年	平成 17年
2006年	平成 18年
2007年	平成 19年
2008年	平成 20年
2009年	平成 21年
2010年	平成 22年
2011年	平成 23年
2012年	平成 24年
2013年	平成 25年
2014年	平成 26年
2015年	平成 27年
2016年	平成 28年
2017年	平成 29年

西暦	元号
2018年	平成 30年
2019年	平成 31年 令和 元年
2020年	令和 2年
2021年	令和 3年
2022年	令和 4年